

コンピュータの基礎8

～

クリップボード

2020.03.14

雄藩日本門下生

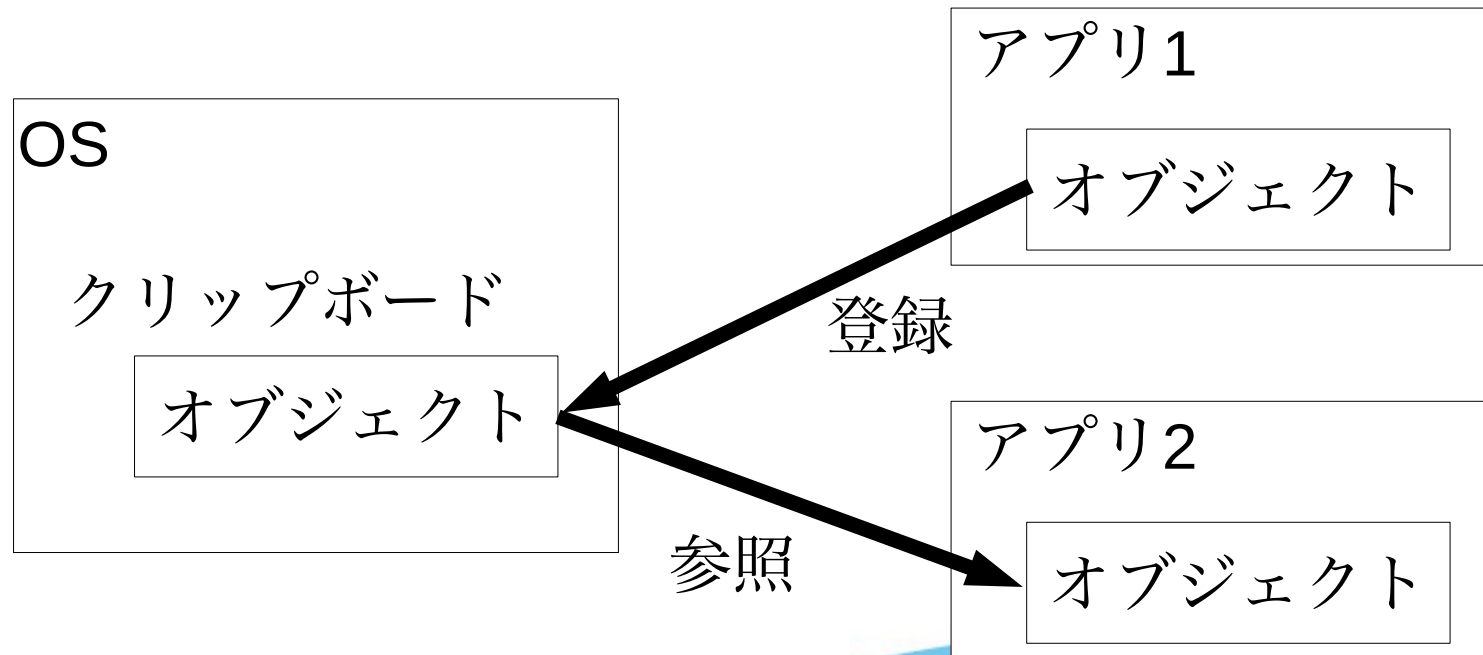
スカピッピパパ (bscppmm@yahoo.co.jp)

クリップボード

オブジェクト・・・コンピュータの操作の対象となるものの総称

例) ファイル、フォルダー、図形、文字列、
写真、絵 (切り取られた一部分も含む)

クリップボード・・・OSにあるオブジェクトを格納しておく入れ物



OSの機能なので、別のアプリ間で、登録したり参照したり出来る。

クリップボードは1つ

1つだけなので、登録する作業を行うと前のは消える。

- クリップボードにオブジェクトを登録する作業が、
コピー、またはカット（切り取り）
- クリップボードから貼り付ける作業が、
ペースト（貼り付け）
- コピーは、オブジェクトは残したままクリップボードにコピー
- カット（切り取り）は、
アプリからオブジェクトを消してクリップボードにコピー
- クリップボードからのペーストは何度でも出来るが、
新たにコピー、またはカットをすると前のは消える。

コピー、カット、ペースト

左クリックまたはドラックでオブジェクトを選択、または、ペーストする場所を指定して、右クリックで以下のポップアップメニューが現れます。



コピーして、貼り付けたいアプリに持って行ってペーストする、この一連の作業"copy & paste"を、"コピペ"と言う。

クリップボードは一箱

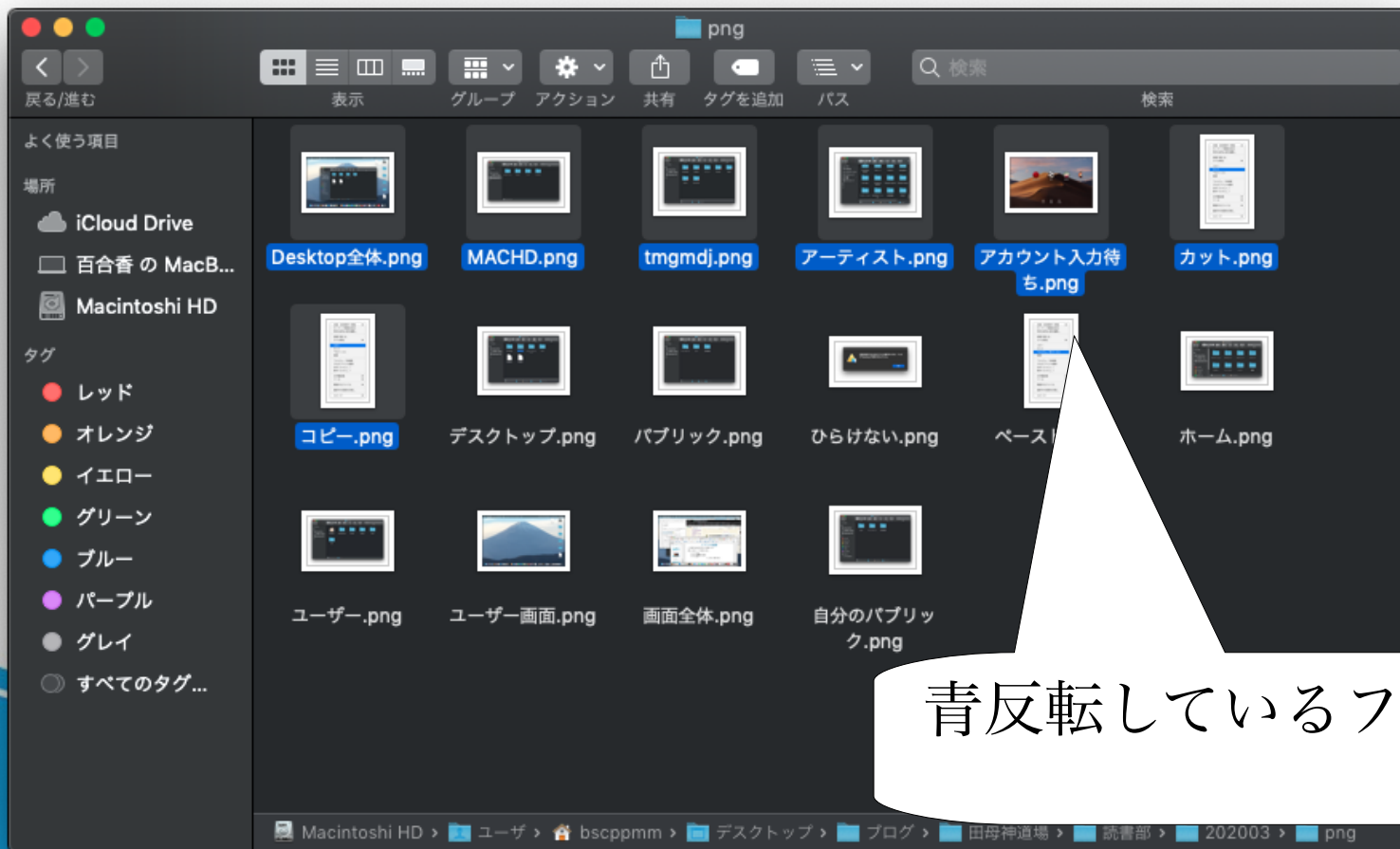
より正確には、クリップボードは、一箱。

複数個選んで、コピーをすればいっぺんに複数個のオブジェクトをクリップボードに入れることができる。

ただし2回コピーをすれば、1回目のコピーの内容はなくなる。

複数のオブジェクトの選択方法

- 1、オブジェクトの追加 shift + クリック
- 2、マウスをドラックしながら、範囲指定
- 3、全部選択 iOSは command+a、
Windows, Linuxは ctrl+a



文字列の選択方法あれこれ

コピー、カット時

- 1-1、ダブルクリック、クリックした位置の単語を選択
- 1-2、トリプルクリック、クリックした位置の文を選択
- 1-3、マウスをドラック、ドラックした文字部分を選択
- 1-4、文字全部選択 iOSは command+a、
Windows, Linuxは ctrl+a

ペースト時

- 2-1、カーソルのある位置に挿入
- 2-2、ドラックして文字列が選ばれた状態なら、それをペースト文字列で置き換える。

* 1-4、2-2、を組み合わせると、全選択してコピーして、全選択してペーストすれば、ファイル全体がクリップボードの中身と差し代わる。

マウスによるコピーを駆使し、タイピング量を減らしてください。